

介護ビジネスの未来を創る  
**週刊高齢者住宅新聞**  
 Elderly Press Newspaper

2019年(令和元年)  
**5月1日**  
 第539号(毎週水曜日発行)  
 (株)高齢者住宅新聞社  
 〒104-0061 東京都中央区銀座9-12-15  
 ☎03-3543-6852(編集部)  
 発行人 西岡一紀  
 年報購読料 22,680円(送料込・税込)  
**ホームページ**  
<http://koureisha-jutaku.com>

# 泉南市初のサ高住 社会貢献 着々

丸竹コーポレーション(大阪府泉南市)が運営する、泉南市で初のサービス付き高齢者向け住宅が開設から3年半を迎えた。地元での認知も高まり、病院やケアマネジャーからの紹介が増えている。施工は東建コーポレーション(名古屋市中区)が手掛けた。



丸竹コーポレーション 立花克彦社長

「心がけたのは住みやすさ、スタッフの働きやすさ、それと地域への貢献」  
 こう語るのは丸竹コーポレーションの立花克彦社長。災害用毛布やリサイクルシステムの製造で地位を築いてきたが、新たに介護事業をスタートさせたのは2015年11月だ。

準備には充分な時間をかけた。2012年に銀行から土地を取得し、翌年には制度化問もないサービス付き高齢者向け住宅の開設を決断。取引のあった東建コーポレーション担当者とも何度も打合せを重ねた。

当時泉南市にはサ高住はなかったため、遠隔地まで

## 地域に定着 雇用促進も



▲「フラワーホーム」の外観

他の事業所を見学に回り、事業モデルを試行錯誤したという。行きついたのが上述のコンセプトだ。  
 「地元雇用にもつながるし、とにかく高齢者向けのサービスで地元貢献したかった」(立花社長)  
 施設名称は「フラワーホーム」。建物は3階建ての重量鉄骨造。居室は18平米・25平米・30平米の3タイプで40室(定員50名)。近隣に同社が運営する訪問

介護と居宅介護支援事業所を設け、入居者にサービスを提供。1階にはクリニック(フラワークリニック)を併設している。居室にはミニキッチン、



## 自立から要介護まで

た。共有部の廊下幅は車いすがすれ違える広さで設計。リビングは採光性を高めたことで、日当たりがよく明るい空間を演出。様々な入浴ニーズに応えるため、機械浴は1つ、個浴は6つ配置した。食事は給食会社から食材を仕入れ、現職スタッフが盛り付け提供。また併設のクリニックの看護師が平日の日中、地域向けのイベントを頻りに行っているのも特色。グラウンドゴルフやスポーツ大会などを催し、社会貢献活動の一環としている。また併設のクリーニング店のスタッフが提供。また併設のクリーニング店のスタッフが提供。また併設のクリーニング店のスタッフが提供。

トイレ、緊急リフトシステム「ライフレイズム」を2部屋に導入。居室に各種センサーを備え、十分な設置することで、入居者の睡眠や活動量、室温湿度などのデータを取得。在床・離床、睡眠深度、心拍数、呼吸数などの数値をリアルタイムに把握できる。

スタッフは訪問介護事業所、サ高住専属で24時間常駐。また併設のクリニックの看護師が平日の日中、地域向けのイベントを頻りに行っているのも特色。グラウンドゴルフやスポーツ大会などを催し、社会貢献活動の一環としている。また併設のクリーニング店のスタッフが提供。また併設のクリーニング店のスタッフが提供。

健康促進に役立てている。月額費用は家賃・管理費・共益費を合わせ7万円から。食費は3万6000円(1日3食、30日の場合)。総額は18平米タイプで10万7600円から、30平米タイプ(ベッド・家具付きプラン)で20万7200円から。

昨年から短期入居サービスも開始。1泊(食事つき)8000円で部屋を提供。泉南地域は昨年の台風、集中豪雨で大きな被害を受けたため、短期入居の利用者が急増したという。二人暮らしの高齢者が多く、介護サービスを運営することで、そうした方々を今後も支えていきたい(立花社長)。



▲リビングは日当たりがよく、明るい空間を演出

### 東建コーポレーション

東建コーポレーション(名古屋市中区)が運営する高齢者住宅サイト「ホームサイト・シニア」が4月22日、リニューアルした。文字情報が主体だった情報をイラストや図表で掲載。一般ユーザーによる投稿や検索機能も向上。コンテンツ強化で有料掲載にも注力する。



▲(上)データ画像化機能で、「職員体制」や「入居者の要介護度」をグラフ化。(下)AOSL機能でセキュリティ向上

## 老人ホームサイト 大幅リニューアル

東建コーポレーション(名古屋市中区)が運営する高齢者住宅サイト「ホームサイト・シニア」が4月22日、リニューアルした。文字情報が主体だった情報をイラストや図表で掲載。一般ユーザーによる投稿や検索機能も向上。コンテンツ強化で有料掲載にも注力する。

データベース改修/視覚的に見やすく  
 現行データベースで、データ量が増加・複の条件でも検索できるよう雑化しており、当初の設  
 計より表示速度を上げる  
 ことや新機能の追加が困難な状態となっていた。  
 今回のデータベース改修  
 では検索機能の拡充や画像化機能など新たな機能の追加が容易になり、表示速度も高速化した。  
 検索機能については、「施設の種類」「地域」に、「こだわり検索機能」を追加することで、施設の特徴を分かりやすくアビ  
 リティ、緊急リフトシステム「ライフレイズム」を2部屋に導入。居室に各種センサーを備え、十分な設置することで、入居者の睡眠や活動量、室温湿度などのデータを取得。在床・離床、睡眠深度、心拍数、呼吸数などの数値をリアルタイムに把握できる。

スタッフは訪問介護事業所、サ高住専属で24時間常駐。また併設のクリニックの看護師が平日の日中、地域向けのイベントを頻りに行っているのも特色。グラウンドゴルフやスポーツ大会などを催し、社会貢献活動の一環としている。また併設のクリーニング店のスタッフが提供。また併設のクリーニング店のスタッフが提供。

健康促進に役立てている。月額費用は家賃・管理費・共益費を合わせ7万円から。食費は3万6000円(1日3食、30日の場合)。総額は18平米タイプで10万7600円から、30平米タイプ(ベッド・家具付きプラン)で20万7200円から。

昨年から短期入居サービスも開始。1泊(食事つき)8000円で部屋を提供。泉南地域は昨年の台風、集中豪雨で大きな被害を受けたため、短期入居の利用者が急増したという。二人暮らしの高齢者が多く、介護サービスを運営することで、そうした方々を今後も支えていきたい(立花社長)。

200施設を有料モデルで掲載している。有料の場合、初期設定費用が1万円、月額1万2000円から掲載可能。スタッフへのインタビューや施設内の撮影は同社が手掛けることができ、写真は60枚まで掲載可能。

今回のサイトリニューアルでは、AOSL(常時SSL)やクラウド環境化にも対応。セキュリティ機能を向上し、安全性を大幅に高めた。